

# ちば千年の森をつくる会

## 生い立ちとあゆみ

ちば千年の森をつくる会は、君津市豊英湖に浮かぶ豊英島をフィールドとして、「生物多様性保全をめざす超長期の森づくり」を実践している団体です。

第54回全国植樹祭の関連行事を契機として2003年4月に発足し、地権者である千葉県と「法人の森協定」を結び、県内各地から参集する会員が、森林整備のみならず、動植物調査、自然観察会、きのこ栽培など、会員の得意分野を活かして

さまざまな活動に取り組んでいます

## 活動フィールド・・多様な生き物の宝庫

活動フィールドの豊英島は、房総半島中央部に流れる小糸川の源流部、君津市清和の豊英湖中央に位置し、面積は約6ヘクタール、小糸川の浸食によって形成された断崖に囲まれています。1700年代に新田開発を目的とした「川回し」が行われ、更に昭和44年完成の豊英湖（豊英ダム）の完成により現在のような湖に浮かぶ島となりました。

植生は氷期遺存種のみも・ツガ林などが残る一方、地域特産のカシ炭生産に由来する二次林など様々なタイプの森林を見ることができます。島に通じる唯一の吊橋は常時施錠されていることから、会の活動以外の人為的な影響が少なく、高木から灌木まで多様な樹木が混生し、植物、鳥類、昆虫、キノコ類など多様な生き物の宝庫となっています。

## 生物多様性保全をめざす超長期の森づくり・・調査や観察を継続—楽しく多彩な活動

活動の基本的スタンスは、植物、動物、野鳥、昆虫、野生キノコなどの生き物調査に加え、シカ生息数や食害調査、光環境調査、広葉樹林成長量調査など各種モニタリングを継続的に実施し、これらのデータを踏まえ「必要に応じて森に手を入れる」手法をとっています。定例活動日は月一回、この他必要に応じて不定期に特別活動日又は臨時活動日を設けています。植物班、野生きのこ班、動物班、野鳥班、昆虫班、栽培きのこ班など班活動も多彩です。

一度森においでになりませんか！ 入会大歓迎！



2014. 4. 20 定例活動に集った仲間たち

活動開始	会員数	活動日・回数	主な活動場所	連絡先
2003年4月	43名	毎月1回 臨時活動日あり	君津市豊英 (通称：豊英島)	事務局 伊藤 043-271-0282

